

文字を入力する

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードには、携帯電話のキーボードのようなレイアウトの「ケータイ配列」、パソコンのキーボードのようなレイアウトの「QWERTY」、ローマ字入力に特化したレイアウトの「Godanキーボード」があります。

- ・「ケータイ配列」、「QWERTY」、「Godanキーボード」を切り替えるには、キーボード表示中に **あ** をロングタッチ／**あ** にタッチしたまま **+** にドラッグして **Google 日本語入力設定** をタップし、**キーボードレイアウト** → 入力キーボードの **ケータイ配列** / **QWERTY** / **Godan キーボード** をタップします。
- ・キーボードを非表示にするには、**▽** をタップします。

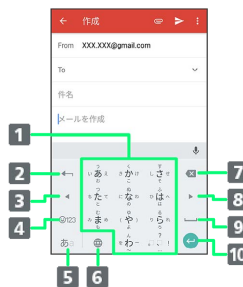
+ 片手モードを設定する

片手で操作をしやすくするために、ソフトウェアキーボードのサイズを縮小することができます。左手モードと右手モードがあります。

キーボード表示中に **あ** にタッチしたまま **+** にドラッグ

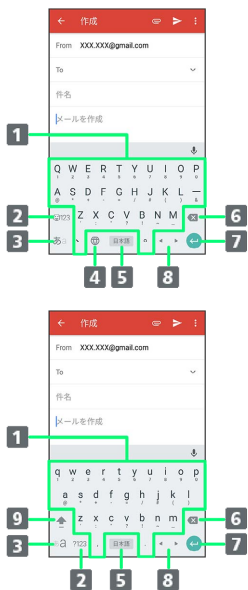
- ・ **>** / **<** をタップすると、右手モード／左手モードに切り替わります。
- ・ **+** をタップすると、片手モードを無効にすることができます。
- ・ **キーボードレイアウト** → **片手モード** から設定することができます。詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。

ケータイ配列画面の見かた



- 1 文字を入力
- 2 文字を確定前に戻す（文字を確定前は、文字を逆順に表示）
- 3 カーソルを左に移動
- 4 数字／記号／絵文字／顔文字キーボードに切り替え
- 5 文字種（文字入力モード）を切り替え（ロングタッチで入力オプションを表示）
- 6 言語を切り替え（文字入力中は、大文字⇄小文字変換／**°**入力）
- 7 カーソルの前の文字を削除
- 8 カーソルを右に移動
- 9 スペース入力（文字入力中は、変換）
- 10 改行入力（文字入力中は、文字確定／ロングタッチで、入力欄移動／絵文字入力）

QWERTY画面の見かた




- 1 文字を入力（ロングタッチまたは下にフリックして、キーボード下部の文字を入力）
- 2 数字／記号／絵文字／顔文字キーボードに切り替え
- 3 文字種（文字入力モード）を切り替え（ロングタッチで入力オプションを表示）
- 4 言語を切り替え（文字入力中は、？入力）
- 5 スペース入力（文字入力中は、変換）
- 6 カーソルの前の文字を削除
- 7 改行入力（文字入力中は、文字確定／ロングタッチで、入力欄移動／絵文字入力）
- 8 カーソルを移動
- 9 大文字⇄小文字を切り替え





文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で 




 文字入力モードが切り替わります。

- ・文字入力モードに応じたソフトウェアキーボードが表示されます。
- ・ をタップするたびに、英字入力モード（ 表示） ひらがな入力モード（ 表示）の順に切り替わります。

ひらがなを入力する（ケータイ配列）






「けいたい」と入力する方法を例に説明します。




1

文字入力モードがひらがな入力モード（ 表示）になっていることを確認





2

 (4回：け)   (2回：い)   (1回：た)

  (2回：い)  



 「けいたい」が入力されます。

- ・同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後に  をタップしたあと、次の文字を入力します。
- ・キーをくり返しタップせず、キーをロングタッチしたときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「フリック入力について」を参照してください。

ひらがなを入力する (QWERTY)

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モード (あ表示) になっていることを確認



2

K E (け) → I I (い) → T A (た) → I I (い) →



「けいたい」が入力されます。

漢字を入力する

ケータイ配列で、「けいたい」を「携帯」に変換する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モード (あ表示) になっていることを確認



2

文字入力画面で、「けいたい」と入力



変換候補が表示されます。

- ・文字を入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補がソフトウェアキーボード上部に表示されます。
- ・変換候補エリアに候補が表示しきれないときは、変換候補エリアを上フリックすると、表示しきれなかった変換候補が表示されます。また、▼をタップすると、変換候補エリアを拡大することができます。

3

携帯



「携帯」が入力されます。

+ 入力したひらがなに該当する変換候補だけを表示する

ひらがな入力モードで、ひらがなを入力 →

- ・ をタップするたびに、ほかの変換候補が表示されます。
- ・ をタップして文字を確定します。

カタカナを入力する

ケータイ配列で、「けいたい」を「ケイタイ」に変換する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モード（あ表示）になっていることを確認



2

文字入力画面で、「けいたい」と入力



変換候補が表示されます。

- 文字を入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補がソフトウェアキーボード上部に表示されます。
- 変換候補エリアに候補が表示しきれないときは、変換候補エリアを上フリックすると、表示しきれなかった変換候補が表示されます。また、▼をタップすると、変換候補エリアを拡大することができます。

3

ケイタイ



「ケイタイ」が入力されます。

- 変換候補から、半角カタカナも選択できます。

+ 入力したひらがなに該当する変換候補だけを表示する

ひらがな入力モードで、ひらがなを入力 → ←

- ← をタップするたびに、ほかの変換候補が表示されます。
- ← をタップして文字を確定します。

英字を入力する

ケータイ配列で、「keitai」と入力する方法を例に説明します。

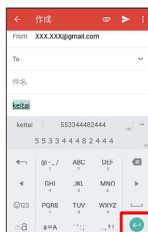
1

文字入力モードが英字入力モード（a表示）になっていることを確認



2

JKL (2回:k) → DEF (2回:e) → GHI (3回:i) →
TUV (1回:t) → ABC (1回:a) → GHI (3回:i) → ←





「keitai」が入力されます。

- 英字（1文字）を入力して、aをタップすると、小文字⇄大文字を切り替えることができます。タップするたびに、小文字⇄大文字が切り替わります。
- キーをくり返しタップせず、キーをロングタッチしたときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「フリック入力について」を参照してください。

数字／記号／絵文字／顔文字を入力する

1


文字入力画面で  / 



2

 /  /  / 




 数字／記号／絵文字／顔文字キーボードが表示されます。


3


数字／記号／絵文字／顔文字をタップ



 数字／記号／絵文字／顔文字が入力されます。

・画面を左右にフリックすると、隠れている文字が表示されます。

 数字／記号／絵文字／顔文字入力を終了する

絵文字などのキーボードで  戻る

フリック入力について


キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーをロングタッチすると、キー入力ガイドが表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。ケータイ配列で「か」行を入力する方法を例に説明します。




入力する文字

操作


か

 を1回タップ


き

 に触れたまま左にフリック


く

 に触れたまま上にフリック

け

 に触れたまま右にフリック

こ

 に触れたまま下にフリック

・フリック入力時のキー入力ガイド表示の有効／無効を **入力** の **キー押下時にポップアップ** で設定することができます。詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

ケータイ配列で、「明日またお願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ



2

を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択



選択した文字列がハイライト表示されます。

・全選択する場合は、**すべて選択** と操作します。

3

切り取り / コピー



4

貼り付ける位置をタップ **貼り付け**



切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

をドラッグすると、貼り付ける位置を調整できます。

+ 文字列を共有する

文字入力画面で入力済みの文字列をロングタッチ

を左右にドラッグして、共有する文字を選択
共有 共有方法をタップ 画面に従って操作

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は、次のとおりです。

項目	説明
キーボードレイアウト	<ul style="list-style-type: none">・入力キーボード キーボードのレイアウトを設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・入力スタイルの設定 入力方法（ケータイ打ち／フリック入力）を設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・英字入力はQWERTY 英字入力時は常にQWERTYキーボードを使うよう設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・スライド入力の感度 フリック入力時の感度を設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・片手モード キーボードを左右どちらかに寄せることができます。 <ul style="list-style-type: none">・キーボードの高さ キーボードの高さを設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・横表示固有の設定の使用 横画面時に、縦画面時の設定を利用するかどうかを設定できます。
テーマ	<ul style="list-style-type: none">・キーボードのデザインを変更できます。
入力	<ul style="list-style-type: none">・キー操作バンプ キーをタップしたとき、振動させるかどうかを設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・キー操作バンプの強さ キー操作バンプの強さ（振動時間）を設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・キー操作音 キーをタップしたとき、音を鳴らすかどうかを設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・キー操作の音量 キー操作音の音量を設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・キー押下時にポップアップ キーをロングタッチしたとき、入力ガイドを表示するかどうかを設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・キーの長押し時間 キーがロングタッチされたと判定されるまでの時間を設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・フルスクリーンモード 文字入力欄を全画面で表示するかどうかを設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・ハードウェアキーボードの設定 ハードウェアキーボードの種類を設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・音声入力ボタンを表示 音声入力ボタンをキーボードに表示するかどうかを設定できます。 <ul style="list-style-type: none">・言語切り替えキーを表示 言語切り替えキーをキーボードに表示するかどうかを設定できます。

- ・常に半角スペースを使う

ひらがな入力時も半角スペースを使うかどうかを設定できます。

- ・自動かな修飾変換

濁点、半濁点、小文字化を省略しても自動的に補って変換するよう設定できます。

- ・自動修正

入力間違いの修正候補を表示するかどうかを設定できます。

変換

- ・シークレットモード

一時的に学習機能、予測変換機能や辞書機能を無効化するかどうかを設定できます。

- ・事業者別絵文字の選択

絵文字を使う際の事業者を設定できます。

- ・学習機能

入力した語句を学習させるかどうかを設定できます。

- ・履歴のクリア

辞書や予測入力の履歴を消去できます。

辞書ツール

- ・ユーザー辞書に単語を登録できます。

- ・使用統計情報を送信する

Googleのサーバーに利用統計を送信するかどうかを設定できます。

その他

- ・アプリアイコンを表示

ランチャー画面にアイコンを表示するかどうかを設定できます。


1

文字入力画面で **あ** をロングタッチ／ **あ** にタッチしたまま **あ** にドラッグ → Google 日本語入力設定



2

各項目をタップして設定

 文字入力の設定が完了します。